

●障害者支援施設ウインドヒル 〒761-0450 香川県高松市三谷町3851番地 TEL 050(3734)6707 FAX 087(888)4278  
●グループホーム風見の家 〒761-0450 香川県高松市三谷町3890番地1 TEL・FAX 087(888)2557

管理者 松原 正子

●発行／社会福祉法人ポム・ド・パン  
●発行日／2016年9月30日

平成28年度 職員研修

平成28年8月30日(火) 13:30～16:00 於 地域交流棟

## 認知発達治療の実践について

～太田ステージ評価と成人期における活用～

毎月、実施している職員研修ですが、今回は講師に「特定非営利活動法人 銀杏の会 御茶ノ水発達センター」の鏡直子先生をお招きしました。

社会福祉法人ポム・ド・パンの職員だけでなく、香川県知的障害者福祉協会 人材育成委員会・児童発達部会、こだま学園職員、みんなの広場関係者の方々も参加され、鏡直子先生の講義を受けて、日々の現場での支援を見つめ直すとても良い機会となりました。



～鏡先生の資料より抜粋～

☆「人として、お互いの信頼関係が深まり、共有できる世界が広がった上で、いっそう周りが関わりやすくなつた」と感じ、必ずしも何かができるようになるわけではなくても、他者と関わりながら豊かに生きる事を目指す。」

☆「発達に合った（ちょっと頑張ればできる）活動の提供をする。そうすれば、本人は安定し、自ら新しいことを学ぶ意欲を持ち、持っている力を十分に發揮できるでしょう。」

鏡先生のお言葉でもあり、社会福祉法人ポム・ド・パンの理念でもある

**「人は死ぬまで発達し続ける存在である」**

この言葉を信じて、利用者と共に成長していきたいと思います。



### ポム・ド・パンの理念

障害があっても、誰からも愛される人に成長できるように、丁寧に寄り添って関わります。

障害があっても、正しいことを根気よく伝えることにより、何歳になっても成長することを信じます。

障害があっても、できることが増えるように、様々なことを獲得できるように、一貫性をもって、継続して支援します。

障害があっても、その方の得意なことを、大好きなことを見つけ、これを通して、生活基盤を作ります。

# 障害者支援施設ウインドヒルの作業

作業のグループを利用者の特性や得意・不得意分野を踏まえて3グループに編成しています。

作業主任 松尾 能之

## 受注班

外部取引先からの委託で作業を引き受けている受注班で作業内容は段ボールを貼り合わせした緩衝材作り・洋菓子屋のギフト箱折り・電装部品の組立・神飾りの御幣折りなど手先に器用さや角をしっかりと合わせ正確さ、右左色分けした配線の作業など間違いが許されない作業を職員の工夫で一つ一つ覚えながら身につけ作業をしています。

1鉢500円です。  
窓辺にいかがですか?



ひとつ100円です。活用して下さい

しっかりと手元を見て  
線の上を針を通しています。



ししゅうぞうきん作り

今治タオルB品を利用して、  
1針1針カラフル刺しゅう糸で  
心をこめて製作しています。



御幣折り



ししゅうぞうきん  
1枚¥100です。  
いかがですか?

## エコポット班

エコポット班では、シュレッダーをかけた用紙やダンボールを使った環境に優しい植木鉢やベン立入れを製作しています。

この班も利用者の作業能力に合わせて紙を計量する係、その紙を搅拌する機械に入れて材料を作る係、材料を成型しやすいように細かくする係、その材料を計量する係、成型する機械を動かす係と5つの係を分担して作業をしています。

少しづつ注文も増えてきています。関心のある方は、是非ホームページ（広報誌をクリック 2016年19号）をご覧下さい。



## 屋外班

主に外回りの環境整備に力を入れています。施設周辺の草抜きやユニット間の中庭の芝生の手入れ、施設内の窓拭きや床清掃をしています。加えて畑での収穫作業もスコップや鍬を使える利用者と掘りおこした野菜をコンテナに入れる利用者、それを運ぶ利用者と利用者の特性や作業能力に合わせて作業を分担しています。

この夏暑くて作業が大変でしたがみんな元気で作業が出来ました。

一つ一つ積み重ねて成長し続けている利用者を是非応援して下さい。



屋外作業



ウインドヒル・GH風見の家保護者会



## 「作業参観日」

利用者が作業に取り組んでいる様子を見ての感想

現場を見て、利用者一人一人がこんなふうに成長している姿におどろき!! 12年間の積み重ね!!



- ・ “自分がすべきこと”があるという事は、本人にとっては幸せな事であり、大きな意味になり、「存在そのもの」だと思う。人はどんな形でも必要とされる事はとても大切な事を感じた。
- ・ 「どんなに障害が重い人でも、社会貢献できる人になる事ができる。きちんとした支援を受けて、今までできなかつたことができるようになる。支援の手を減らすこと、これも立派な社会貢献である。」強くそう思いました。
- ・ 「環境を整える（工夫する）」その人が持っている力を引き出し、伸ばす事にとても大切な事であることが分かった。
- ・ たとえ障害を持っていたとしても、大切なひとりの人間として作業に取り組むのは、尊重されるべきだと、改めて考えさせられた。
- ・ 指示が入り、支援員を困らせる人ではなくなるのだと思いました。もちろん、コツコツ毎日の積み重ねの成果だとは思いますが。
- ・ 作業棟はもちろんの事、「何もしていない人がいない」という事に驚きました。
- ・ ゆったり、当たり前のように作業している光景、安定した表情の利用者に感動!!

# ウインドヒル・風見の家の主な行事

5/25  
(水)

## ナイスハートふれあいの広場

今回、ナイスハートに参加して感じたのは癒まりのある和やかな雰囲気が終始続いていた事です。

利用者一同が会場に到着すると、保護者の出迎えを受け、終始保護者と利用者が一緒に行動する光景がとても微笑ましく印象的でした。

競技では5つのプログラムに参加、全員笑顔で体を動かし汗をかき楽しみました。

今回の利用者、職員、保護者の関係をより深め、今後の行事に活かしていこうと思っています。

支援員 神前 武宏

5/21  
(土)

## 三谷町春季大運動会

三谷町春季大運動会に参りました。日頃の運動の成果を発揮し、みんな堂々とした走りを見せました。また、競技の観戦にも熱中し、三谷地区の方々の熱いエネルギーを感じたひとときでした。ありがとうございました。

支援員 谷本 展恵



パン食い競争でがんばりました!!

6/10  
(金)

## フライングディスク大会

香川県知的障害者福祉協会主催のフライングディスク大会に参加しました。

日頃の練習の成果が発揮され、アクセラシーでは4人がパーカクトを記録し、決勝戦へとコマを進め、うち1人の利用者が見事準優勝を勝ち取りました。

支援員 箭崎 順一

6/4  
(土)

## 地域・保護者合同バーベキュー

当日の朝までお天気が心配だった今年のB B Qは、開所以来最大で盛大に終わりました。

親子の笑顔は、地元やコミュニティ他関係機関皆さんのご理解のお陰です。食の安全も念頭におき、利用者の準備する手つきも慣れたもので、「継続は力なり」経験の大切さを感じました。

皆が集い、“絆”を実感したB B Qの一日でした。

主任支援員 和田真由美

7/23  
(土)

## 林ふれあい夏まつり

7月23日(土)林ふれあい夏まつりに参加してきました。

初参加となるこのイベントで、健康なび体操・講師の間まみ先生と笑いヨガ「笑び(美)~体操」を披露しました。会場の皆さんも一緒に踊ってください、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

主任支援員 竹内 優介

7/16  
(土)

## 三谷保育所 夏まつり

ジュースコーナー(チケットと引き換えにジュースをお渡しするコーナー)では、利用者と一緒に手伝いました。

とても活き活きとした表情で手伝ってくれました。

他人の役に立つ喜びを感じてくれた様子で、私まで嬉しくなりました。

支援員 木村 豊

8/2・9・23  
(火)

## 外食・カラオケ行事

8月2日・9日・23日の3日間で、和幸、みろく公園にて外食行事に参りました。

いつもと違う場所や雰囲気での食事でしたが、利用者の皆さん落ち着いて参加出来ました。食事の後は公園の散策やカラオケで楽しみ、お腹も気持ちもいっぱいになり、充実した一日になったと思います。

支援員 松原 健太



お水で乾杯♪

7/29  
(金)

## 保護者と地域交流棟運動会

保護者と地域交流棟運動会を行いました。

保護者の方からも「昨年より足をしっかりと広げている」「利用者の成長が見て分かりやすい」と様々な意見を頂き、私達も大変うれしく思いました。次回も楽しめる競技を考えたいと思います。

支援員 村川 文生



# ウインドヒルに見学に来られました

## ウインドヒルを見学させていただいた

梅雨の晴れ間に初夏の陽気を感じる6月8日、香川こだま学園の職員研修の一環としてウインドヒルに訪問させていただきました。

そこで見せていただいたのは、支援者との信頼関係のもと読み聞かせに耳を傾けている穏やかな表情、自分の強みを生かし正確に力強くダンボールを折り続ける姿、そして利用者の力が十分引き出せるような安心でわかり易い環境設定などでした。そこには、こだま学園が療養の中で大切にしている子どもの中に人とともににある安心感や自分の身体を遣う達成感を育て、一人ひとりが力を発揮できるような環境を設定するということが、「人を育てる」精神として厳守していました。

見学後の職員も同じ様なことをそれぞれに感じており、改めて自分たちの支援の意義について考える良い研修の機会となりました。施設長様はじめ皆様にお礼申し上げます。

香川こだま学園 園長 大森千代美

## 研修報告

### • 平成28年度 九州・山口・四国自閉症施設協議会職員研修会に参加して

7月11日(月)・12日(火) 大分県 めぶき園

熊本地震の被災施設の報告では、災害を意識しての避難訓練や備蓄物の必要性、ネットワークの大切さを感じました。分科会は「日中活動の取り組みについて」に参加し、各施設ともに施設に応じた活動を提供していると感じました。中でも飲食店を運営し、利用者とともに食事を提供している施設の話を聞き、ウインドヒルでもその様な場ができればと思いました。



支援員 鎌田 泰明

### • 第58回中国・四国地区知的障害関係職員研修協議会

7月14日(木)・15日(金)

開催県ということで、前日の事前準備からスタッフとして参加させていただきました。携わったのはほんの一部だと思いますが、開催側の大変さを知ることが出来ました。担当させていただいた分科会は、「強度行動障害の人への生活を支えていくには」がテーマの発表でしたが、どの施設も、利用者が豊かでより良い生活を送ることができるよう努めている様子が伺え、利用者さんへの向き合い方を改めて見つめなおす良い機会となりました。



主任栄養士 堀 仁美

### • 第24回自閉症セミナーに参加して

8月24日(水)～26日(金)

8月24日～26日の3日間、東京で開催された第24回自閉症セミナーに参加させていただきました。太田ステージを活用した自閉症療育が主なテーマで、認知発達治療の発達視点から自閉症の人達の心と行動を理解し、深めることができるとても濃い内容の3日間でした。

普段現場での支援で、「今あの利用者の行動はなんだったのか?」と振り返った時に、今回のセミナーの科学的な視点と根拠は新たな利用者に対する捉え方と、これからの利用者との関わり方、接し方に大いに役立てられるものとなりました。

支援員 鍋谷 明子

## AED講習会

救命講習(AEDを使用して)の実施



6/21, 6/28 高松市消防防災課応急手当指導員の方に来て頂いて救命講習を実施しました。この講習も毎回、回を重ねる事により、余裕さえ感じられる頼もしい職員が増えています。経験を重ねることは、自信につながるものだと実感しています。

今後も継続していきたいと思います。



主任看護士 金川 恵子

# 社会福祉法人ポム・ド・パン後援会会員

(敬称略・順不同)

## ◆個人会員 平成28年度 平成28年5月3日～平成28年8月31日

細川 恵可	内園 昭一	池内 恵子	安西 秀雄	大川 和	朝日 光顕	朝日 由紀	小泉 芳博
関 千賀子	大西 敏夫	後藤 博幸	後藤加代子	高木 俊幸	三好 紀子	木内 茂巳	猪塚明友美
三谷志津夫	三谷 文	三谷 ふき	三谷 周子	中川 英世	中川喜代美	歳森登喜恵	岡田美智代
三好美千代	竹田 俊夫	高木 春美	真鍋 康徳	近藤 文男	近藤 豊子	西山 香織	植原 静夫
森 ヨシ子	武内 京子	山西 大介	安部 友紀	山西 明	西原 武夫	西原 恵子	富田 ト工
羽間由紀子	池下 律子	鈴木 正志	田中 長市	桑田 まり	横田敬一郎	西山 史郎	西山 圭子
佐々木久一	東條 真希	石井 寛	築山 浩二	伊賀 宏文	藤岡 重朝	藤岡ツヤ子	藤岡 正温
松本 淳子	眞嶋 方文	眞嶋 邦子	前田 浩子	三木 隆司	三谷由岐子	沖野 昌志	沖野 貴子
沖野 晴世	沖野 知晴	小松千賀子	上田 祐市	上田 編代	筒井 政志		

## ◆団体会員 平成28年度 平成28年5月3日～平成28年8月31日

ツツミ医院 田中電気保安管理事務所 アカマツ株式会社高松営業所 (有)高松機械 J F卓球クラブ

平成28年5月3日～平成28年8月31日現在、以上の方々にご継続及びご入会頂きました。

平成28年9月1日以降にご入会の方のお名前は次回の会報に掲載させていただきます。

本当にありがとうございました。



## 社会福祉法人ポム・ド・パン後援会のご案内

社会福祉法人ポム・ド・パン後援会は、当法人が運営する障害者支援施設「ウインドヒル」とグループホーム「風見の家」をサポートしています。

今後長期にわたり、利用者一人ひとりを大切にした理想的な療育を行い、施設の整備を継続的に発展させてゆくには、より多くの方々のご支援を必要としております。

何卒、私達の趣旨をご理解いただき「社会福祉法人ポム・ド・パン後援会」にご入会下さいますようにお願い申し上げます。

年会費 個人会員 一口 3,000円 団体会員 一口 10,000円

ご入金方法 郵便振替 口座番号 01690-3-74305 口座名称 社会福祉法人ポム・ド・パン後援会

あたたかいご支援、本当にありがとうございました。

## 施設見学

### ・福祉協会・人材育成部会 施設交流情報交換会 のぞみ園を見学して

施設見学をした際、環境(設備)が利用者の日課や過ごし方に大きく影響していること。そして、それが施設の特色になっている事を感じました。共通した問題として、マンネリ化した余暇の過ごし方や利用者の高齢化など日々の日課から十数年後の来るべき問題まで「短・長期の将来を見据える」意識付けを始めるいい機会だったと思います。



支援員 吉本 唯人

## 職員コーナー

ウインドヒルに入社してから1年8ヶ月がたちます。

支援の中で、利用者とうまくコミュニケーションが取れなかったり、先輩職員のようにうまく支援ができず、悩む事も多々あります。仕事でミスをした後に現場に入った時など、利用者がニコニコ笑顔で近寄って来てくれ、笑顔に救われる事もたくさんあります。

利用者に選ばれる・好かれる職員になれるように努力していきます。



支援員 箕崎 順一

ウインドヒルに入社してから1年5ヶ月が過ぎました。

最初は利用者さんとの関わりの中で、戸惑いを感じる事もありました。今、何ができる、何ができないのか、どんな事をサポートして欲しいのか、試行錯誤しながらコミュニケーションをとっていくと、少しづつ理解することができるようになりました。

利用者が出来るようになった姿を見ることが何より嬉しいです。皆さんに信頼されるような職員になれるよう努めたいです。



支援員 松田 仁美

第1号の1様式

## 資金収支計算書

(自)平成27年4月1日(至)平成28年3月31日

(単位:円)

勘定科目		決算
事業活動による収支	就労支援事業収入	2,100,000
	障害福祉サービス等事業収入	248,840,000
	借入金利息補助金収入	400,000
	経常経費寄附金収入	1,270,000
	受取利息配当金収入	56,000
	その他の収入	830,000
	事業活動収入計(1)	253,496,000
	人件費支出	133,510,000
	事業費支出	28,740,000
	事務費支出	19,140,000
支出	就労支援事業支出	2,300,000
	支払利息支出	600,000
	事業活動支出計(2)	184,290,000
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	69,206,000

勘定科目		決算
施設整備等による収支	施設整備等補助金収入	1,000,000
	施設整備等寄附金収入	5,988,000
	施設整備等収入計(4)	6,988,000
	設備資金借入金元金償還支出	5,850,000
	固定資産取得支出	42,300,000
	施設整備等支出計(5)	48,150,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-41,162,000
	積立資産取崩収入	25,000
	その他の活動収入計(7)	25,000
	積立資産支出	760,000
その他の活動による収支	その他の活動支出計(8)	760,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-735,000
	予備費支出	(10)
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	27,309,000

第3号の1様式

## 貸借対照表

平成28年3月31日現在  
(単位:円)

資産の部		当年度末
科 目		
流動資産		308,559,337
現金預金		287,780,495
事業未収金		19,906,228
貯蔵品		855,334
立替金		17,280
固定資産		507,455,584
基本財産		472,290,182
土地		136,230,300
建物		514,782,773
減価償却累計額△		178,722,891
その他の固定資産		35,165,402
建物		2,706,159
構築物		41,189,886
機械及び装置		7,539,412
車輛運搬具		10,146,312
器具及び備品		19,399,491
減価償却累計額△		50,261,248
権利		46,000
ソフトウエア		100,000
退職給付引当資産		4,299,390
その他の固定資産		
資産の部合計		816,014,921

負債の部		当年度末
科 目		
流动負債		8,724,338
事業未払金		2,497,252
1年以内返済予定設備資金借入金		5,833,000
職員預り金		394,086
固定負債		30,965,390
設備資金借入金		26,666,000
退職給付引当金		4,299,390
負債の部合計		39,689,728

純資産の部		当年度末
科 目		
基本財産	金	204,510,000
基金	金	204,510,000
国庫補助金等特別積立金	200,925,291	
国庫補助金等特別積立金	200,925,291	
次期繰越活動増減差額	370,889,902	
次期繰越活動増減差額	370,889,902	
(うち当期活動増減差額)	65,386,687	
純資産の部合計	776,325,193	
負債及び純資産の部合計	816,014,921	

## 事業活動収支計算書

(自)平成27年4月1日(至)平成28年3月31日  
(単位:円)

勘定科目		当年度決算
サービス活動増減の部	就労支援事業収益	2,179,914
	障害福祉サービス等事業収益	248,633,165
	経常経費寄附金収入	770,000
	その他の収益	47,968
	サービス活動収益計(1)	251,631,047
	人件費	131,569,892
	事業費	27,436,057
	事務費	15,561,739
	就労支援事業費用	3,358,843
	減価償却費	21,574,736
サービス活動外増減の部	国庫補助金等特別積立金取崩額	-11,435,937
	サービス活動費用計(2)	188,065,329
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	63,565,718
	借入金利息補助金収益	403,750
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	59,408
	その他のサービス活動外収益	708,695
	サービス活動外収益計(4)	1,171,853
	支払利息	537,070
経常増減差額の部	サービス活動外費用計(5)	537,070
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	634,783
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	64,200,501

勘定科目		当年度決算
特別増減の部	施設整備等補助金収益	1,000,000
	施設整備等寄附金収益	5,838,000
	特別収益計(8)	6,838,000
	基本金組入額	4,650,000
	固定資産売却損・処分損	1,814
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,000,000
	特別費用計(9)	5,651,814
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,186,186
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	65,386,687
	前期繰越活動増減差額(12)	305,503,215
繰越活動増減差額の部	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	370,889,902
	基本金取崩額(14)	
	基金融取崩額(15)	
	その他の積立金取崩額(16)	
その他の積立金積立額(17)	その他の積立金積立額(17)	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	370,889,902

## ～暖かな お気持ち～

ありがとうございました。  
今後ともよろしくお願ひします。

三和電業(株)様より



ご寄付をいただきました

三谷町の荻野様より



鈴虫が大合唱しています♪

## 《第11回地域とのつどい ご案内》

平成28年11月13日(日)  
10:00～14:00

利用者・職員一丸となって準備に励んでいます。お土産のエコポット、当日のイベント・バザー・展示作品等、一生懸命に、丁寧に、心を込めて作っています。

来場される皆様にとって、地域とのつどいが思い出深い1日となるように、準備を進めていますのでご期待下さい。

利用者の頑張りと成長をぜひ当日ご覧ください。

支援員 白井 麻美

**苦情解決処理状況**(平成28年6月1日～平成28年9月30日) **苦情受付件数 0件**

### 保護者会コーナー

「のぞみ園」を見学して

6月29日、長尾の「のぞみ園」を見  
学に行きました。

あいにくの雨の日でしたが、職員  
の方々の明るい対応や入所生達のリ  
ラックスした(昼食後でした)様子に  
心温まるものを感じました。

併設して平成12年3月に出来た  
特別養護老人ホーム ゆたか荘

も見学させてもらいました。

広いガラス張りのリビングの窓に  
沿ってイスが外に向けて置いてあり  
「これは職員が並べたのではなく利  
用者さんが高い建物から昔から目  
にしていた下の景色を眺める為に置  
いているんですよ」とおっしゃった言葉  
がとても印象に残っています。

帰路の途中で福祉の店(アンテナ  
ショップ)へ寄り、お土産のパウンド  
ケーキやクッキーなどを買い今日一  
日の見学を終えました。

三好  
智子

社会福祉法人ポム・ド・パンのホームページです。

当法人からのお知らせやウインドヒルでの取り組みなどを随時更新していますので是非ご覧ください。

スマートホンでは右のQRコードから読み取れます。

アドレス：<http://www.pomme-de-pin.or.jp/>



社会福祉法人ポム・ド・パン

松ぼっくりの  
パンです。



### 編集後記

松ぼっくりの  
パンです。



暑い夏も終わり、秋を感じるようになりました。

さて、今年も11月13日(日)に「第11回地域とのつどい」を開催します。

昨年は過去最多のお客さまにご来場いたたきありがとうございました。

今年も楽しんでいただけるように企画中です。ご期待ください。